

安全データシート

製品名 : COD Cell Test Method: photometric 50 - 500 mg/l Spectroquant®

作成日 2011年11月29日
改訂日 2014年01月30日

1. 化学品及び会社情報

製品番号 : 114690
製品名 : COD Cell Test Method: photometric 50 - 500 mg/l Spectroquant®
製品和名 : スペクトロクアント® COD セル テスト 測定原理 : 測光分析 50 - 500 mg/l
会社名 : メルク株式会社
住所 : 東京都目黒区下目黒1-8-1 アルコタワー
製品取扱部門 : メルクミリポア事業本部
MSDS発行部門 : EQJ部 EHSグループ
電話番号 : 03-5434-5267
FAX番号 : 03-5434-5391
製造元 : Merck KGaA

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性
金属腐食性物質 : 区分1
健康に対する有害性
急性毒性 (経口) : 区分4
急性毒性 (経皮) : 区分3
急性毒性 (吸入) : 区分3
皮膚腐食性/刺激性 : 区分1A
特定標的臓器毒性 (反復暴露) : 区分2
環境に対する有害性
水生環境有害性 (慢性) : 区分3

シンボル



注意喚起語 危険

危険有害性情報

H290 金属腐食のおそれ
H302 飲み込むと有害
H311+H331 皮膚に接触したり吸入すると有毒
H314 重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷
H373 長期にわたる、又は反復暴露による臓器の障害のおそれ
H412 長期継続的影響により水生生物に有害

注意書き

P273 環境への放出は避けること。
P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
P301+P330 飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。
P302+P352 皮膚に付着した場合 : 多量の水と石鹸で洗うこと。
P304+P340 吸入した場合 : 被災者を空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
P305+P351 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。
P309+P310 ばく露した時または気分が悪い時は、直ちに医師に連絡すること。
P331 無理に吐かせないこと。
P338 コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

3. 組成及び成分情報

単一物・混合物の区別 : 混合物

化学名又は一般名	含有率	化学式	官報公示整理番号 (化審法)	官報公示整理番号 (安衛法)	CAS番号	EC番号
硫酸	65.4%	H ₂ SO ₄	(1)-430	公表	7664-93-9	231-639-5
二クロム酸カリウム	0.1%	K ₂ Cr ₂ O ₇	(1)-278	公表	7778-50-9	231-906-6
硫酸水銀(II)	0.8%	HgSO ₄	(1)-437	公表	7783-35-9	231-992-5

4. 応急措置

吸入した場合：

被害者を直ちに暴露した場所から空気の新鮮な場所に移動させる。
呼吸が止まっている場合は、人工呼吸を行う。
必要ならば、酸素吸入を行う。
直ちに医師の診察を受ける。

皮膚に付着した場合：

多量の水で洗い流す。
ポリエチレングリコール等の軟膏を塗布する。
汚染された衣服は直ちに脱ぎ捨てる。
直ちに医師の診察を受ける。

眼に入った場合：

多量の水で瞼を開けたまま、よく洗浄する。
眼科医の診察を受ける。

飲み込んだ場合：

直ちに水(最大コップ2杯)を飲ませる。
直ちに医師の診察を受ける。
1時間以内に医師の診断を受けられない場合は、嘔吐させ(意識がはっきりしている場合に限る)、20-40gの活性炭10%懸濁液を与えて早急に医師の診断を仰ぐ。
むやみに中和剤等を与えてはならない。

5. 火災時の措置

消火剤：

周辺の貯蔵品に適用される消火剤

特有の危険有害性：

不燃性
火災時に有害な蒸気を発生する。

副生成物：

硫酸化物、水銀蒸気

消火を行う者の保護：

適切な保護具を着用し、安全な場所から消火活動を行う。

その他：

霧状水で、発生する蒸気等の拡散を抑制する。
消火の為の放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないように適切な措置を行う。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項：

蒸気を吸い込まないように注意する。
漏出物との接触を避ける。
適切に換気すること。
作業の際には保護具を着用すること。

環境に対する注意事項：

下水施設に流してはならない。

回収・中和等：

吸収剤に吸着させて、適切な廃棄処理を行う。
中和剤で中和する。
漏出箇所はきれいに清掃する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：

密閉化した設備または局所排気を用いる。
吸い込んだり眼や皮膚および衣類に触れないように、適切な保護具（保護眼鏡・保護手袋・保護長靴等）を着用し、出来るだけ風上から作業する。
漏れ、あふれ、飛散しないようにし、みだりに蒸気を発生させない。
容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、または引きずる等、粗暴な取扱をしない。

保管：

容器は気密性を保つ。
乾燥状態で保管する。
換気のよい場所に保管する。
常温(15~25°C)で保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

ばく露防止措置：

設備対策：

取扱い場所の近くに、緊急時に洗眼、身体洗浄を行う設備を設置する。

衛生対策：

眼、皮膚および衣服に触れないようにする。
作業終了後は手洗い、洗顔を充分に行い、作業衣等に付着した場合は着替える。
皮膚保護の為スキนครリームを使用する。

保護具：

呼吸用保護具：

蒸気発生の場合は、呼吸保護具を使用する。

その他の保護具：

耐酸性の保護衣を着用する。

その他：

適切な保護服・保護手袋・保護眼鏡等を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

形状	：	液体
色	：	オレンジ色
臭い	：	無臭
密度	：	ca. 1.55 g/cm ³ (20°C)
pH	：	<0.5 (20°C)
蒸気圧	：	データなし
沸点	：	データなし
引火点	：	データなし
自然発火点	：	データなし
爆発限界	：	下限 データなし 上限 データなし
溶解性	：	水に溶ける。

10. 安定性及び反応性

危険有害反応可能性 :

- 激しく反応するおそれ：
酸、アルカリ、金属、水
- 激しく反応するおそれ：
アルカリ金属、アルカリ土類金属、ハロゲン化物、有機物
- 激しく反応するおそれ：
過酸化水素、過塩素酸

混触危険物質 :

金属との接触により水素を生成する。、金属、動/植物組織との反応により腐食性を示す。

11. 有害性情報

皮膚に付着、目に入った場合 :

皮膚から吸収される。
皮膚に重度の火傷をおこす。
角膜を損傷する。

吸入した場合 :

吸収される。
粘膜を刺激する。

飲み込んだ場合 :

吸収される。
痛みを伴う。
嘔吐、下痢、吐き気をおこす。

その他の有害性 :

長期または継続摂取 : 臓器を損傷するおそれ。
数週間の潜伏期間の後、幽門部狭窄の症状が現れるおそれがある。
水銀化合物は一般に、細胞毒性があり、症状としては、急性毒性 : 眼の損傷、誤飲・吸入による粘膜刺激—血圧低下、心不全、循環虚脱、腎臓疾患、慢性毒性 : 口腔内炎症、中枢神経障害をおこす。
体内蓄積のおそれがある。

12. 環境影響情報

データはないが、自然水、下水、土壌中への流出を避ける。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 :

関連法規及び市区町村条例等に従い、産業廃棄物として廃棄すること。

容器包装 :

空容器には残余物がないようにし、関連法規及び市区町村条例等に従って適切に廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国連番号 : 3316
品名 : CHEMICAL KIT
クラス : 9/II

国内規制 :

製品番号：114690
製造元：Merck KGaA
製品名：COD Cell Test Method: photometric 50 - 500 mg/l Spectroquant®



作成日 2011年11月29日
改訂日 2014年01月30日

毒物及び劇物取締法：医薬用外毒物（硫酸（劇物），ニクロム酸カリウム（劇物），硫酸水銀(II)（毒物））

安全対策：

運送に際して漏れのないことを確かめ、直射日光を避け、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

15. 適用法令

硫酸

毒物及び劇物取締法：劇物 政令番号：指定劇物 104
麻薬及び向精神薬取締法：麻薬向精神薬原料
労働安全衛生法第57条の2：通知対象物質
労働安全衛生法特化則：第3類物質

ニクロム酸カリウム

毒物及び劇物取締法：劇物 政令番号：指定劇物 60
労働安全衛生法第57条の2：通知対象物質
労働安全衛生法第57条：表示対象物質

硫酸水銀(II)

毒物及び劇物取締法：毒物 政令番号：指定毒物 17
労働安全衛生法第57条の2：通知対象物質
労働安全衛生法第57条：表示対象物質

16. その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物質化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象にしたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい